

## 運用対象の単一化によるコスト低減を実現

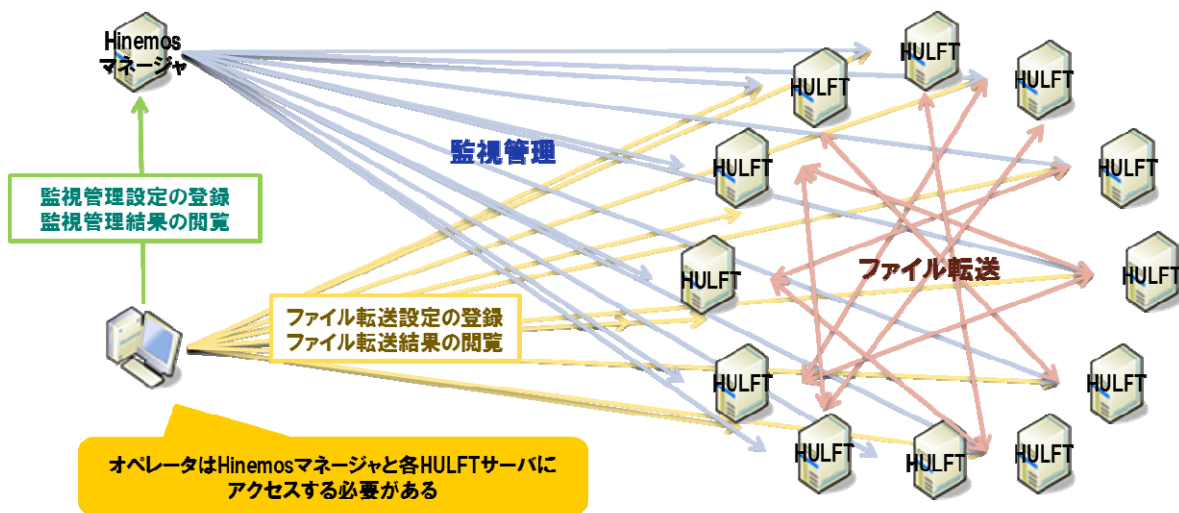
1つの業務要件を実現するため複数のシステム間でより高度なデータ転送を実現したい場合に、HinemosとHULFTを併用することがよくあります。一方で 現在HinemosとHULFTの両方を利用する環境では、以下のような課題があります。

### 課題

HinemosとHULFTの両方にアクセスし、管理が必要。

- ・ 設定の登録が分散することによる設定ミス、登録負荷の増大
- ・ 状況確認が複数に分散することによるオペレータの負荷増大、監視結果の見逃し

管理対象増加による  
運用コストの肥大化



## 連携によるメリット

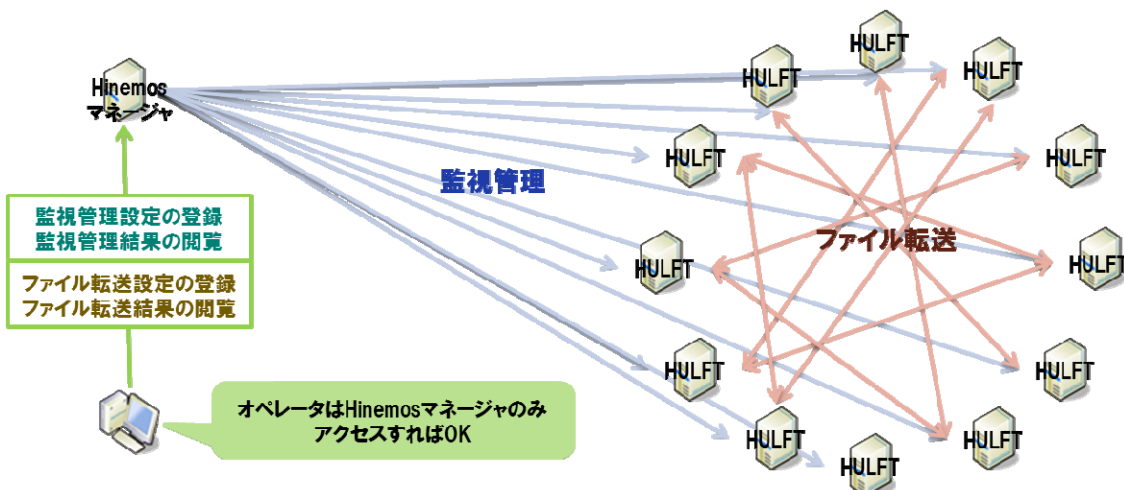
本連携により、HinemosからHULFTによるシステム間のデータ連携機能をシームレスに利用可能となることで、運用対象の単一化によるコスト低減を実現します。

### 連携によるメリット

Hinemosのみアクセスすることで、HinemosとHULFT両方の管理が可能。

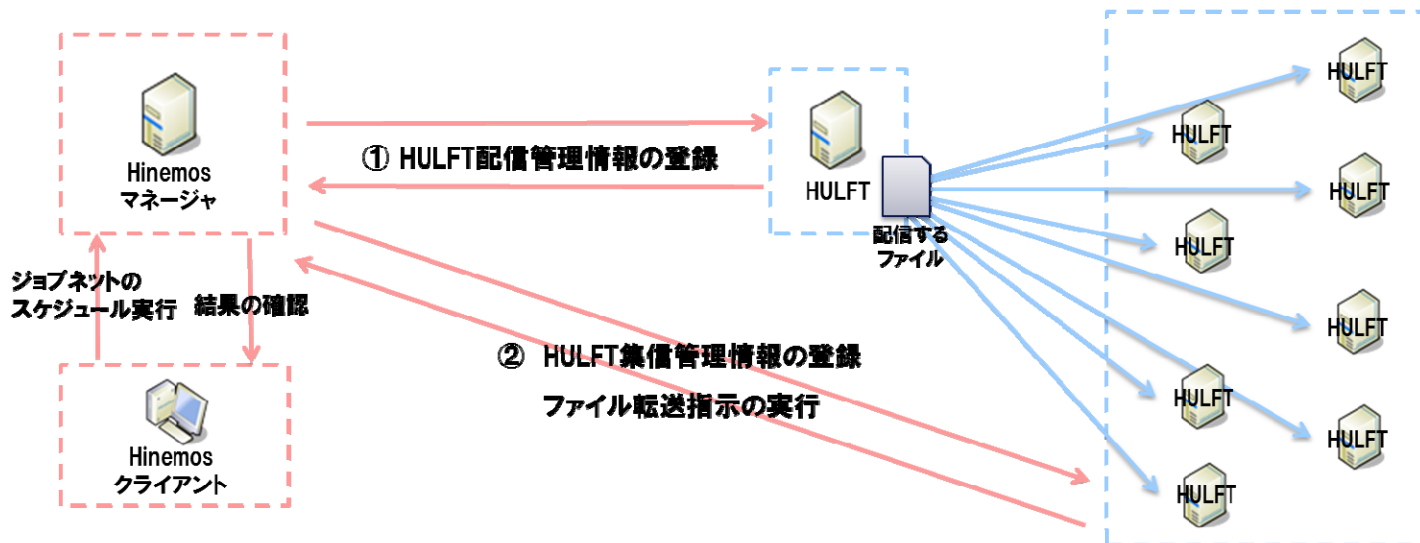
- ・ 設定の登録が集約することによる設定ミス、登録の負荷の軽減
- ・ 状況確認が集約することによるオペレータの負荷軽減、監視結果の早期発見

運用対象の単一化による  
コスト低減



# 連携による解決方法 —Hinemos ジョブ管理機能の活用—

Hinemosのジョブ管理機能によりジョブネットやジョブスケジュールの登録を行うことで、HinemosとHULFTの連携を実現します。本連携では、エラーメッセージの確認もHinemosの画面上で行えます。



## 連携ノウハウの提供

本連携ノウハウの提供物は、「Hinemos HULFT 連携ノウハウと適応例」と「サンプルプログラム」の2点となります。提供物はHinemosのポータルサイトより無償ダウンロードいただけます。

### Hinemos HULFT 連携ノウハウと適応例

HinemosとHULFTの連携方法についてノウハウと適応例を記したドキュメントです。サンプルスクリプトの解説も記載しています。

### サンプルスクリプト

配信管理情報の登録、集信管理情報の登録、ファイル転送の実行、エラーメッセージの取得を行うサンプルスクリプトです。

### 連携検証にあたっての動作環境

Hinemos のバージョン: Hinemos ver.4.0  
HULFTのバージョン: HULFT 7  
OS: Red Hat Enterprise Linux 6.2、Windows Server 2008 R2

本連携の問い合わせ先

株式会社NTTデータ

基盤システム事業本部

TEL: 050-5546-2496

E-mail: [osdquery@nttdata.co.jp](mailto:osdquery@nttdata.co.jp)

Hinemosポータルサイト <http://www.hinemos.info/>

Hinemos®は、(株)NTTデータの登録商標です。

HULFTは、株式会社セゾン情報システムズの商標および商標登録です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

2012年11月版